

〔様式 1〕

事務事業評価表

記入年月日	平成16年4月15日			
平成16年度	事業コード	32420	電話	042-769-8258
担当部課名	都市部	駐車場対策	課	自転車対策チーム
事務事業名	レンタサイクル事業			
予算上の事務事業名	レンタサイクル事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	自動車・自転車対策の推進	15年度
施策名	第2施策	自転車駐車対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

あり

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
自転車駐車場の拡充や新設等が困難な中で、自転車対策の一環として自転車の有効活用を図り、増加する自転車駐車場需用に対応するため、レンタサイクル事業を試験実施する。	レンタサイクル利用者
	対象数 120 台
(3)平成15年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
レンタサイクルシステムの機器の整備及び貸し自転車を購入し、(財)相模原市都市整備公社に賃貸した。	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

16,17年度は目標値

指標名	指標式・指標の単位	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
			13	14	15	16	17
成果指標	平均利用率 平均定期利用台数(86.3台/月)/利用可能台数(240台)×100=平均利用率(%)	レンタサイクルの平均利用率を示す。			36	60	60
活動指標							

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
	決算	決算	決算(見込み)	予算	予算(見込み)
事業費			6,828	108	
人員・時間数			0.2人	0.1人	
人件費			1,602	801	
その他経費			0	0	
合計	0	0	8,430	909	0
特定財源			442	108	
対象数(台)			120	120	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	70,250.0	7,575.0	#DIV/0!

10 個別評価(担当課による一次評価)

(1)達成度 評価 B	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	平成17年3月までの試験的な実施の中で、これまでのところ一定の需用はあるが、さらに利用状況などを検証する必要がある。
(2)必要性 評価 A	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 増加する自転車駐車需用に対応するため、レンタサイクル事業の試験実施は必要。
(3)有効性 評価 A	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	新たに自転車駐車場の確保が困難な駅周辺で、自転車駐車場を効率的に利用するためにも有効である。
(4)効率性 評価 A	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 既存の自転車駐車場の一部を利用。さらに貸し出し自転車の全てを引き取り手の無い処分対象の放置自転車を再利用することで費用対効果を追求している。利用者の増加で効率性はさらに高まる。
(5)公平性 評価 A	A:公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	料金は他市と同等で一般的である。また、費用から積み上げても妥当な料金。学生への料金の配慮もある。
(6)成果の向上及び費用対効果を高めるための方策		(7)今後の課題となっていること	
利用率の向上を図ることにより、成果及び費用対効果は高まる。		自宅から駅前自転車駐車場までの「順利用」と駅前自転車駐車場から会社や学校までの「逆利用」のバランスの改善により自転車を効率良く回転することが課題。	

11 総合評価(担当課による一次評価)

評価	AAA	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 新たな自転車駐車場の用地確保が難しく、専用施設の建設には多額の費用がかかるため、既存の自転車駐車場のスペースを利用し、また、放置自転車を再利用するため効率性は高い。一定の需要があり利用率を上げることにより、自転車駐車場のスペースを効率良く活用することができる。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止	
<input type="checkbox"/>	完了(廃止)済	

12 二次評価コメント(行政評価会議による二次評価)

--